

昭和24年6月25日

第5号

發行所
豊島區役所

編集
企画室 伊藤専成
電話大塚(56)1006・1101-5
頒價一部 金五圓

豊島區政ニュース

新緑の香炎に初夏を告げる
六月三日午後一時豊島區役所
總合落成式は區内外名士千有
餘名の参列下におこなに舉
行された。



(写真は區長式辭)

初夏の陽光を浴びて

盛大なる落成式舉行

を閉じ引継ぎ池袋美観商店街
及池袋、大塚三業地の共同に
より東口廣場に設けられた假
設舞臺に美女達の舞踊、素人
のど自慢演藝等で見物人は夜

強襲に遇い、吹きまくる砂塵
の中に若人の熱戦が果しなく
繰りられた。掉尾を飾るメリ
ーゴールド娘子軍對區議園野
球戯は觀衆歓呼の中に當日の
大会の幕を閉じた。

式辭

豊島區長 須藤喜三郎

蒸風青葉に暮る本日茲に、豊
島區新廳舍の落成式を舉行す
るに當り東京都知事始め、各
階層有力なる多岐貴賓の御來
臨を辱う致しましたることは
洵に感激に堪えません。

惟ふに本區舊廳舍は過ぐる
昭和二十年四月不幸戦災の爲
烏有に歸したる結果、一時立
教中學校の教室を假の廳舍と
なし、其後池袋病院跡並に關
事、區議會議長、水野組、花岡組、
岸野電氣、職員に對し、それ
ぞれ感謝狀が贈られ引續いて
始終の須藤區長の式辭讀い
手裡に宴會にうつり海老澤協
賛會々長の挨拶の後祝盃を舉
行され、都上平總務局長の音頭に
萬才を三唱して盛大なる式辭

各位の熱烈なる御支援により
まして昭和二十三年三月三十
一日復興建築に着手し、去る
二月ひとまず竣工をみました
ので移転の上執務を開始致し
たのであります。

附來内外諸々の附屬施設を完
備するため銳意努力して參り
ましたが、今般漸くその落成
をみるに至つた次第であります。
この間に於ける直接設計監督
の任に當られた建築局關係各
位の御勞苦、工事請負者合名
會社水野組の献身的な御労
力、更に之に絶大なる御援助
を賜りましたる廳舍建設協賛
會各位及全區民に對しまして

の更けるのも忘れ祝賀一色に
彩る初夏の一夜を樂しく過し
た。五日には落成記念體育大
會として區内の精鋭を集め肉
體の祭典が繰り上げられたあ
やぶまれた天候も、あやうく
持ち直し午後からは時々風の
強襲に遇い、吹きまくる砂塵
の中に若人の熱戦が果しなく
繰りられた。掉尾を飾るメリ
ーゴールド娘子軍對區議園野
球戯は觀衆歓呼の中に當日の
大会の幕を閉じた。

協力一致の結晶であります
て、これは特に祖國日本再建の
大精神に繋るものであること
を確信し湘に欣快に堪えませ
ん。殊に、協賛會各位におか
れましては出費御多端の折に
も拘らず都區財政の窮状をよ
く御理解下さいまして巨額の
經費を負擔せられ、斯くも近
代的設備を誇るに足る區政の
殿堂が空を廢して堂々と堺へ
立ちましたることは衷心より
感謝の意を擱ぐる次第であり
ます終戦直後七萬數千に激減
した本區の人口は現在十有八
萬七千餘に増加し、池袋驛を
中心に上越、信越兩線の乗入、
地下鐵等交通網の完備に伴
ひ、本區は東都裏日本よりの
玄關に位し、城北のセントラ
として飛躍發展せんと欲する
ものであります。

今や本區に於ては學校の建
設を始め、文化施設の整備改
善等窮屈の財政現状に起ち、
本區議會の抱負經営を基調と
して關係各位の強力なる御支
援の下に、我等五百有餘の全
職員は公僕精神を發揮して一
意克く、其職務に精勤し全區
民の御期待に副はんとする覺
悟を披瀝且つ御奮い申上たい
と存じます。

茲に改めて、御來會の諸彦
は勿論、全區民の御多幸を祈
りて式辭とする次第であります。

